

(参考) 一般的な濃度減衰の傾向

	放射能濃度 (Bq/kg)			
	10, 000	30, 000	50, 000	100, 000
8, 000Bq/kgを 下回るまでの 期間 (震災発災時 から起算)	約2年	約28年	約50年	約80年

※事故時点のセシウム134とセシウム137の濃度が同じと仮定し、事故時点からの経過年数に応じた放射性セシウム濃度を推計したものの。